

## 公的年金「マクロスライド」、16年度は発動せず 厚労省

日経新聞 2016/1/29

厚生労働省は29日、少子高齢化の進展に合わせた年金減額を2016年度は実施しないことを決めた。消費者物価の上昇率が鈍り、賃金も減少したので発動要件を満たさなかった。

厚労省は物価上昇率などを踏まえ、16年度の年金支給額が厚生年金を受け取る夫婦2人のモデル世帯で月22万1504円になると発表した。自営業者らの国民年金は満額支給の場合で6万5008円変わらない。

高齢者の増加で年金支給の総額は増え続け、これを支える現役世代の保険料負担は年々重くなる。政府はこうした少子高齢化の痛みを年金世代にも分かち合ってもらう目的で04年の年金制度改革で「マクロ経済スライド」と呼ぶ年金支給抑制の仕組みを導入した。

ただこの制度には物価が下落していたり、上昇率が鈍かったりする場合は発動しない要件がある。16年度はこの条件をクリアできなかった。

デフレの影響でマクロスライドの発動はこれまで15年度だけだ。見送りが続くと年金財政に響き、将来の年金水準が想定を下回る懸念がある。

政府は今年、所得の低い年金生活者を対象に1人3万円の臨時給付金を配る計画だ。「消費のテコ入れ」が名目だが、このままだと世代間の負担と給付の格差は一段と広がりかねない。

厚労省はマクロスライドが発動できなかった場合に翌年度以降に持ち越して減額する法改正を検討しているが、発動要件を緩める改革を急ぐ必要がある。

## 年金支給額

### 来年度は据え置きへ

毎日新聞 2016年1月29日

厚生労働省は29日、2016年度の年金支給額を据え置くと発表した。改定基準となる15年の物価がプラス0.8%となる一方、現役の賃金が0.2%マイナス（過去3年度分の平均）だったため、年金額は増減なしとなる。

年金額は物価や賃金の変動に応じて毎年度改定される。物価変動が賃金変動より大きい場合は賃金に合わせた改定となるが、賃金がマイナスの場合は、引き下げずに据え置きとする決まりになっている。今年度初めて適用された、少子高齢化による財政悪化に対応するためのマクロ経済スライドによる調整も、来年度は行われない。

16年度の年金額は、国民年金を満額受給している人は月6万5008円となる。厚生年金は夫婦2人のモデル世帯で月22万1504円（被用者年金一元化に伴う計算方法の

変更で3円減)になる。また、国民年金保険料は4月分から670円上がり、月額1万6260円になる。【堀井恵里子】

## 年金額、来年度据え置き マクロ経済スライドも発動せず

朝日新聞 2016年1月29日

厚生労働省は29日、2016年度の年金額は今年度と同じになると発表した。年金額は物価と賃金の動向に応じて年度ごとに見直すが、今回は物価が上がり、賃金が下がったためルールにより据え置く。15年度に初めて実施した年金額の伸びを抑える「マクロ経済スライド」も発動しない。6月支給分から反映される。

16年度の月額、国民年金を満額もらう人で6万5008円。厚生年金はモデル世帯の夫婦2人分で22万1504円になる。モデル世帯は、夫が平均的な収入(賞与を含む月額換算で42万8千円)で40年間働き、その間、妻が専業主婦だったと想定。支給額の端数処理方法を変えたため、15年度より数円(モデル世帯で3円減)変わる人もいるという。

昨年の消費者物価指数(生鮮食品を含む総合指数)は前年より0.8%上がったが、これをもとに計算した賃金はマイナス0.2%。物価が上がれば同じ年金額で買える物やサービスが減るが、賃金が下がった時に年金額を増やすと年金財政の収支バランスが悪くなることから据え置く。

ログイン前の続きマクロ経済スライドは少子高齢化に対応するため、賃金や物価の伸びより年金額の伸びを抑えて実質目減りさせる仕組み。物価の下落時は「高齢者の負担感が重い」として実施しないルールがある。04年に導入され、15年度に初めて実施したが、今回は年金額が変わらないため実施しない。

4月からの国民年金保険料の月額は、670円増えて1万6260円になる。17年度はさらに230円増の1万6490円になる。(久永隆一)

## マイナス金利 増効果疑問 決定会合9人中4人反対

東京新聞 2016年1月30日

日銀は二十九日の金融政策決定会合で、銀行が日銀に新たに預けたお金の年0.1%の手数料を課す「マイナス金利」を二月十六日から導入することを決めた。銀行が日銀の当座預金にお金をため込まず、貸し出しなどに回すよう促すのが狙い。中国経済の失速や原油価格の下落で株式市場が混乱する中、先行きに不安を抱える企業に資金を回して、賃上げにつなげることを目指す。

金融緩和は安倍政権の経済政策、アベノミクスの「第一の矢」に位置付けられてきた。市場に出回る円の増加は円安を招き、輸出企業などの株高にはつながった。だが、将来への不安から企業は従業員の賃上げにはお金を回さず、日銀が目標とした年2%の物価上昇にはつながらなかった。

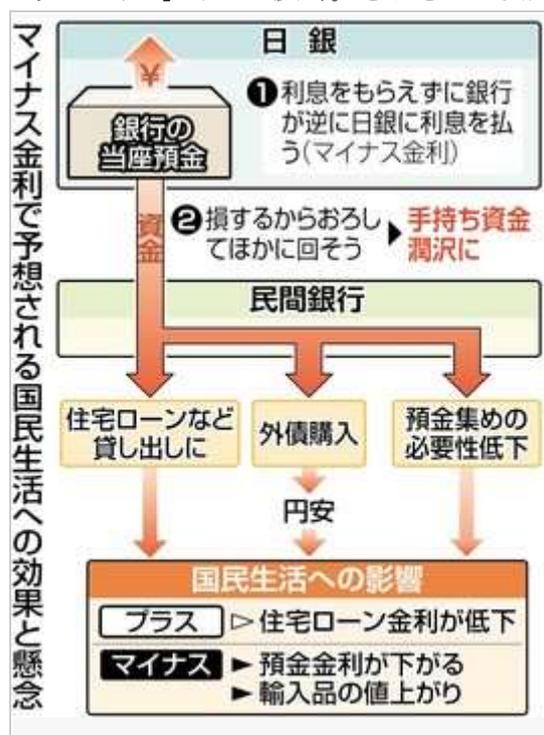
追い込まれた日銀はこの日の決定会合で、2%の物価目標の達成時期を「一六年度後半

ごろ」から「一七年度前半ごろ」に先送り。その上でマイナス金利を導入して企業に賃上げを促す決定を下した。

決定会合後に記者会見した黒田東彦（はるひこ）総裁は原油価格の下落などで「実際の経済に（悪影響が）現れるのを未然に防ぐ」と、新たな政策の導入の狙いを説明した。

だがマイナス金利の導入で銀行は日銀に支払う手数料が増え、収益が悪化する恐れがある。そもそも中国経済の失速などもあり、企業はお金を借りることに慎重。資金需要がない中、銀行がもうけを出そうとむやみに融資を拡大すれば、焦げ付きが増えるなど副作用を招く恐れもある。

このためマイナス金利の導入は、政策委員九人のうち四人が「大きな効果をもたらすとは考えにくい」などと反対。ぎりぎりの決定となった。



#### ◆預金金利はマイナスにならず

日銀が導入したマイナス金利は、私たちの生活にどのような影響を与えるのか。（岸本拓也）

Q マイナス金利が導入されると、私たちの預金の金利もマイナスになってしまうの。

A そういう心配はいらない。マイナス金利は銀行が日銀に預けているお金が対象で、一般の銀行口座とは関係がない。

Q なるほど。マイナス金利は家庭に何か恩恵をもたらしてくれるの。

A マイナス金利になれば、銀行は日銀に資金を預けず、住宅ローンなどで積極的にお金を貸し出そうとする可能性がある。ローン金利の一段の低下が期待できるかもしれない。ただマイナスにはならなくても、定期預金などの金利も下がることがあり得る。受け取る利息は減るかもしれない。高利回りをうたった危険な投資商品売り込む詐欺が増える恐れもあるから、注意が必要だ。

Q 私たちの年金に影響は。

A 何とも言えない。年金は国債や株式などで運用されている。金利が下がれば年金の運用益は出にくくなるが、株価が上がれば増える。二十九日の日経平均株価はマイナス金利を好感して大幅に上昇したけど、このまま株価が上がり続けるかは分からない。

Q この政策はうまくいくのかな。

A 日銀に払う手数料の負担が増えれば、銀行のコストは増える。その分を補おうと、銀行が企業や家庭への貸出金利を逆に上げてしまうと、日銀の期待とは、真逆の結果になる恐れも出てくる。

## まずは年金資金の運用体制改革が必要だ

日経新聞 2016/1/31

公的年金の資金を運用している年金積立金管理運用独立行政法人（G P I F）に、株式への直接投資を認めるかどうかで議論になっている。G P I F側は運用効率を高めるために必要との考えだが、国による企業支配につながりかねないとの反対意見が根強い。

私たちはかねて、高い収益が見込めるかわりに損失の可能性も高まる株式投資を増やすのであれば、それにふさわしい責任ある形にG P I Fの組織や運用体制を改革すべきだと主張してきた。

株式への直接投資を検討するに当たっても、まずは体制整備が必要だ。そのうえで、国家権力が企業経営に影響を及ぼさない方法を十分に議論してほしい。

130兆円にも及ぶ公的年金の積立金に関しては、2013年にまとまった有識者会議の提言に基づき、国内債券中心の運用を見直し国内外の株式の比率を高めることが決まった。ただし、現在は株式運用を外部の金融機関に委託して実施している。

G P I Fは直接投資をすることによって、委託手数料を減らすことができ、より機動的な運用も可能になると説明する。

一方で株式を売買する際や、議決権を行使するときに、政府の考えや政治的な思惑による介入があるのではとの疑念がぬぐえない。経済界もこの点が最大の問題ととらえている。

有識者会議は運用の見直しと同時に、G P I Fの組織改革も提言していた。現在は運用に関する権限が理事長に集中している。これでは不安もあるため、金融の専門家などを集めた経営委員会による合議制を基本とするように求めた。運用見直しはすでに実現したのだから、もう一つの柱である組織改革を急ぐべきだ。

体制が整い、株式への直接投資を検討するに当たっては、徹底した情報開示と説明責任が求められる。どの会社にどれだけ投資し、議決権はどのような方針に基づきどう行使したのかなど、つまびらかにする必要があるだろう。

G P I Fの巨額の年金マネーは株式市場で「クジラ」とも呼ばれる。その動向が株価に大きな影響を与えるからだ。クジラを巡るさまざまな臆測だけで株式相場が動くこともある。

直接投資を実施すれば、市場に与える影響はさらに大きくなりかねない。それだけに一層の透明性が不可欠だ。

